

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
国立天文台 ハワイ観測所 主任研究技師 公募（日本語版、英語版が正）

1. 募集人員

主任研究技師（任期なし准教授相当） 1名

2. 配属および勤務先

- (1) 所 属：国立天文台ハワイ観測所
- (2) 勤務地：アメリカ合衆国ハワイ州ヒロ

3. 職務内容

国立天文台ハワイ観測所は、米国ハワイ州マウナケア山頂に設置された口径 8.2m の光学赤外線望遠鏡である すばる望遠鏡 を運用し共同利用に供しています。

本公募では、このすばる望遠鏡とドームおよび付帯設備について、以下のような職務に携わる方を募集します。

- 1) 技術企画開発室の一員として、すばる望遠鏡およびドーム（付帯設備を含む）の短期および中長期的な保守改修と運用計画の策定・実施をリードし、中心的な役割を果たすこと。
- 2) 将来の保守コスト削減と長期安定運用を目指した、保守、改修の内製化を、観測所のリソースと科学的要請のバランスを取りながら、中心となって進めること。
- 3) 国立天文台ハワイ観測所・望遠鏡エンジニアリング部門の一員として、すばる望遠鏡およびドームの保守・改修業務を担うこと。

上記職務を遂行できる技術能力とリーダーシップ能力を有すること、国際プロジェクトに関わって業務を遂行するために必要な英語力、コミュニケーション能力を求めます。

また、すばる望遠鏡の保守改修・運用計画の策定・実施を通じて得た知見を、国立天文台の次期大型計画 TMT において活用することも期待されます。

4. 着任時期および任期

- (1) 着任時期：決定後なるべく早い時期
- (2) 任 期：なし（定年 65 歳年度末）

試用期間：6ヶ月

5. 応募資格

工学または関連する分野の修士の学位を有し、研究技術開発の経験を有する者。

又は上記 3. の職務責任を果たすに足る知識、技術および経験を有する者。

英語での業務上のコミュニケーション（会議や電子メールを含む）が支障なく行えること。

天文学に関する専門知識は問いません。

6. 提出書類

- (1) カバーレター
- (2) 履歴書（学歴は高校卒業から記載）
- (3) 職務経歴書（個人としての技術業績の他に、多人数で行った技術・開発プロジェクトの場合は、果たした役割・貢献内容を具体的に記入）
- (4) 応募の動機、採用された場合の抱負、をまとめたもの（A4 またはレターサイズで 5 枚程度）。
- (5) 発表論文、出願特許等のリスト
論文の場合は査読論文とその他を区別する。共著・共同出願等の場合は役割・貢献内容を記すこと。
- (6) 主要論文またはこれまでの技術業績が判断できる文献資料の PDF コピー（3 篇まで）
- (7) 本人について意見を述べられる方少なくとも 2 名の氏名と連絡先（E-mail アドレス）
- (8) できるだけ迅速に連絡がとれる本人の連絡先(E-mail アドレスと電話番号)
- (9) 推薦書
ある場合のみ。ただし推薦書は応募者からの書類に含めず、推薦者から直接、下記の 8.(1)の提出先に応募締切までに届くよう依頼して下さい。

7. 応募締切：2019 年 10 月 7 日（月）17 時必着（日本時間）

8. 提出先および問い合わせ先

- (1) 提出先
apply-hawaii-sre20191007_AT_nao.ac.jp(AT_を@で置き換えてください。以降同様)
メール件名欄に「ハワイ観測所主任研究技師 応募」と明記してください。
- (2) 問い合わせ先
国立天文台技術主幹 高見英樹
e-mail : apply-hawaii-sre20191007_AT_nao.ac.jp

9. 応募上の注意

- (1) すべての応募書類（上記 6. (1)～(8)）は PDF ファイルに変換し、メールに添付してください（郵送や持ち込み等メール以外の方法による応募は不可）。
- (2) PDF ファイルは解像度に注意し、あまり容量が大きくなりすぎないようにしてください（メール一通最大 10MB 程度まで）。
- (3) 応募書類が受理されると祝休日を除き 3 日以内に受理確認のメールを送りますので、それが届かない場合には、apply-hawaii-sre20191007_AT_nao.ac.jp へ問い合わせてください。
- (4) 面接を行う場合があります。面接は直接面談あるいはインターネット経由で行います。なお、面接に要する費用（交通費等）は応募者の自己負担となります。

10. その他

- (1) 提出していただいた書類等は本主任研究技師選考のためのみに使用し、それ以外には使用しません。
- (2) 国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
詳しくは <http://open-info.nao.ac.jp/danjokyodo/> をご覧ください。